



北広島町社協だより

まごころ通信

平成23年4月15日発行

第23号



ボール運動教室にでかけよおや

主な内容

新会長挨拶	2	やってるじゃんボラ紹介	7
役員紹介	2	老人クラブ紹介	7
平成23年度事業計画・予算	3	5月の行事予定	8
北広島町社会福祉協議会組織図	4	「譲ります・譲ってください」コーナー	8
福祉の視点	5	まごころ(浄財寄付)	9
ボール運動教室でかけよおや年間計画・紹介	6	陽だまり保護者の会	10
遊具貸出紹介	6	東日本大震災 義援金中間報告	10



社会福祉
法人

北広島町社会福祉協議会

新会長あいさつ



会長 橋渡 良臣

3・8豪雪（昭和38年）以来ではないかといわれるほどの大雪に見舞われたこの冬もようやく春が感じられる季節となりましたが、皆様にはお元気で過ごされたこととお慶び申し上げます。

去る、3月11日に発生しました東日本大震災により一万人を超える方が亡くなられ、それを上廻る今だに行方がわからない方がおられます。これら多くの方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに地震による被害、加えて放射能による不安などで不自由な生活を強いられ、おられる多くの方々にお見舞いを申し上げます。

社協でも早速、義援金の募集などを始めたところでございます。

さて、過日、理事の改選があり、不肖私会長の推挙を賜りました。未熟者ではございますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

申し上げます。

社協も合併して7年目を迎えようとしておりますが、この間、過疎化高齢化は、ますます進み限界集落という言葉も現実のものとなりつつあります。

私共、社協に求められるものもますます多様化してまいり、更には、除雪などの直接的な素早い対応も求められる様になってまいりました。

このため本年度から介護事業課を二課に分割し、よりきめ細かなサービスを指すとともに、一方で、人事評価制度を中心とした「新人事給与システム」の導入や、職員研修の充実などにより信頼される北広島町社会福祉協議会を目指してまいります。

また、社協の人員にも限りがあり、全ての要望にお応えする事がむずかしくなりつつあります。

このため、少し時間をかけながら「共助」すなわち「地域の方々による助け合い」の気運がより強まるような手立てを町行政とともに進めたいと存じます。

どうぞあたたかいご支援とご協力を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

役員紹介

平成23年2月28日 任期満了に伴い、次の方が理事・監事に就任されました。

任期は、平成23年3月1日から平成25年3月31日までです。

理事

副会長



藤田千紀枝



安川 允子



朝枝喜代香



深井 隆爾



堀内 健



石橋 源郎



櫻畑 隆司



友田 伸江



久茂谷美保之



薬師 勝



植木多美江

監事



森藤 岑生



神川 潔

平成23年度

北広島町社会福祉協議会事業計画

社協合併以来、理事（任期2年）は旧町ごとの定数及び人口割りにより選任されてきましたが、全町的な視点で協議をしていただく観点から、民生委員児童委員協議会や女性会からの推薦をはじめ、新たな選任方法により就任いただきました。新理事の活発な意見や行動を期待するものです。

今年度から、介護事業課を居宅介護支援事業と訪問介護事業を主とする介護事業1課、通所介護事業・グループホーム松籟荘・障害者支援センターさあくるを主とする介護事業2課の2課体制とします。これまで、総務課・地域福祉課・介護事業課の3課体制で、事業の推進をしてきましたが、介護事業課は、登録ヘルパーを含めると80人を超える課となることや、核家族化や高齢化の進行により、介護ニーズが益々高くなる等、介護事業に求められる期待は大きくなっています。多くの介護ニーズに対応するとともに、新たな事業展開についても検討していきます。

平成22年度で、外部委託により賃金診断を行うとともに、提案を

受けた新人事給与システムは、今年度を試行期間とします。これは、目標や各職務の内容を明確にし、評価制度を導入するもので、これまでの人事や給与の考え方を大きく方向転換するものです。職員の制度に対する理解を深め、平成24年度の導入を目指します。

寄付金の活用として、旧大朝町社協時代から使用してきた情報管理システムはその容量をオーバーしていることから、容量的に大きな機器に更新します。また、人材育成の重点策のひとつとして、管理職員の資質向上を図るため、通年で外部講師による管理職研修に取り組みこととします。

以上の内容を重点として「住みなれた地域で安心して暮らせる町」の実現に、役職員が一丸となつて努力していきます。

【理念】

私が私で良かったな

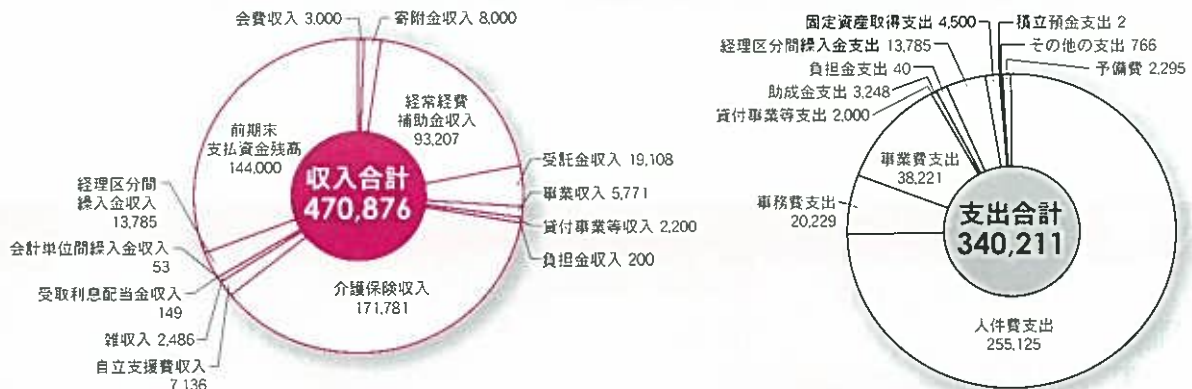
みくんな大好き北広島町

【社是】

わくわくマメマメGO

平成23年度 北広島町社会福祉協議会予算

(単位：千円)



平成23年度 さあくる予算



北広島町社会福祉協議会組織図



人事異動

退職の職員

平成 23 年 3 月 31 日をもって次の職員が退職いたしました。

介護事業課 山元 葉子

採用の職員

平成 23 年 4 月 1 日より、つぎの職員を採用しました。

総務課 香川 未来



「家庭の安心」&「企業の安定」を創造

損害保険・特級種別認定代理店
生命保険代理店・事故相談所

有限会社 **ハナキ保険企画**

〒731-1526
山県郡北広島町本地3104-2
TEL 0826-72-3283
HANAKI FAX 0826-72-3341

福祉用具のレンタル・販売

住宅改修・リフォーム工事

その他、介護のことなら何でもご相談下さい！

日本基準寝具株式会社 エコール事業部
広島市安佐南区大町東 1-19-43
ECOL ☎0120-084-856

広告掲載募集

縦4cm×横6cm
掲載料：1回1区画 4,000円

お問い合わせ：総務課
☎ 0826-82-2680

福祉の視点



福祉の相場

3月11日（金）、宮城県三陸沖で観測史上最大の地震が発生し、多くの方が亡くなり、甚大な被害が広範囲にもたらされました。被災された方々のご無事とともに亡くなられた方々に哀悼の意を心よりお祈りいたします。一人でも多くの方が助かり、一日でも早い復興を祈念します。

この原稿を書いているのは、震災発生からちょうど2週間目です。社協の事務所には、多くの住民が義援金や救援物資を持ってこられています。義援金は、10日間で昨年の共同募金額に相当する金額が寄せられています。「大変なことになったのぉ」「少しでも困っている被災者の役に立てりゃ」「いてもたってもおられんけえの」。皆さん、自分とは直接関係あることではないのに、支援を申し出られています。人が何故協力しあうかは、前号の「福祉の視点」を読んでいただくとして、今回は、この義援金に視点をあててみます。

辞書^[1]には、「義援金は慈善や被災者救済などの趣旨で寄付をする金銭のこと」とあります。つまり、赤い羽根の共同募金と同じ「寄付金」です。同じ寄付金ですが、共同募金は寄付1件あたり約数百円（街頭募金がありますので正確な数字はわかりません）、今回の義援金は1件あたり約1万円です（3月25日時点）。この大きな差は何を意味しているのでしょうか。ここでは推測の域をでませんので、募金の現場にいる者の「福祉の視点」で感じた事を記述します。

日頃、寄付をされる時に「いくらぐらいすりゃえんえんだろう」というふうに『相場』を訊ねられる方や、「1戸あたり〇〇円に決まっとるけえ」という具合になんらかの基準を『相場』にされる方が多くいらっしゃいます。この度の義援金受付では、このようなケースが少なかったように感じています。皆さん義援金をもって来られる前から既に『相場』を決めておられる様子でした。

今回の震災では、地震発生後の津波発生の時点から、テレビの生放送や住民が録画した映像で、想像をはるかに超える惨状であることを、私たちは視覚で確認することができました。このことで義援金を出された方は『相場』をご自身で設定することができたのではないのでしょうか。つまり、救援や復興のためには「相当な」お金が必要だろうと皆さんなりの判断があったのではないかと思います。

日常的に、「福祉は心が大切」と言われます。確かに福祉は「人」を対象としているわけですから思いやりや優しさなどの「心」が大切です。しかし、復興などに必要な具体的なことは「心」とは別のこととして考えることが必要だと思えます。とかく、福祉的には精神論が先行してしまいがちなのです。

この広報紙が皆様の手元に届くのは約3週間先、震災発生から約50日後です。恐らく、まだまだ復興のための支援が行われていると思います。息の長い、自分たちができる支援は何かをともに考えて、一日も早い復興に協力していきましょう。

※デジタル大辞泉

平成 23 年度 「ボール運動教室でかけよおや」 予定表

	大 朝					千代田			豊 平		芸 北	
場所	大朝福祉センター					役場本庁2階会議室			豊平ふれあい健康館		芸北文化ホール	
時間	9:30 ~ 11:00					13:30 ~ 15:00			9:30 ~ 11:00		13:30 ~ 15:00	
4月	6	13	20	27		6	20		13	27	13	27
5月		11	18	25			18		11	25	11	25
6月	1	8	15	22	29	1	15	29	8	22	8	22
7月	6	13	20	27		6	20		13	27	13	27
8月	3	10	17	24	31	3	17		10	24	10	24
9月	7	14	21	28		7	21		14	28	14	28
10月	5	12	19	26		5	19		12	26	12	26
11月	2	9	16		30	2	16		9		30	30
12月	7	14	21			7	21		14	21		
1月		11	18	25			18		11	25	11	25
2月	1	8	15	22	29	1	15	29	8	22	8	22
3月	7	14	21	28		7	21		14	28	14	28

※教室は、水曜日開催です。 ※天候等により、開催時間や会場が変更になる場合があります。

どんなことをするの？

→ガンバルーンボールという柔らかいボールを使って、イスに座ったままできる運動をします。誰でも、いつでも楽しく簡単にできます。

握ったり



挟んだり



踏んだり



投げたり

参加費はいるの？

→はい。1回 200円です

誰が教えるの？

→NPO 法人コーチズのインストラクターが、ご指導いたします

持って行く物は？

→運動靴、タオル、水分補給のための飲み物、参加費を持ってきてください



ご存知ですか？



遊具貸出事業

北広島町社協では、住民同士のふれあいや健康増進のきっかけづくりに、約 80 種類の遊具の貸出を行っています。使用された方々からは、「知らず知らずのうちに体も心も暖かくなった」「話をするきっかけができた」「参加者全員が楽しめた」など、喜びの声を多くいただきます。性別・年齢に関係なく、誰もが楽しめる遊具を用意しています。是非、ご活用ください。

貸出は無料、申請用紙に記入するだけで手続きも簡単!! また「ミニ社協だより」では、遊具の紹介を掲載していますので、ご覧ください。次号のまごころ通信では、遊具を利用された方々の活動や感想をご紹介します。乞うご期待!!



やっぴてるびゃんボラ紹介

自分のために、が、誰かのために。気負いのないボランティア紹介

お隣様で毛糸玉大集合!!

今度は「ご家庭で眠っている

編む手を募集いたします」

第22号社協だよりのやっぴてる
じゃんボラで「ご家庭で眠っている
毛糸玉」を募集したところ、た
くさんの毛糸玉が集まりました。
ありがとうございます。

早速マフラーを編むボランティア
の方に届けると「まあまあこん
なにたくさん集まって、よしっ!
また来年の冬までがんばって編
むよ。でも、私だけじゃなく他
にも誰か編む方がおられるでしょ

うにねえ」と
いうことで、今
度はマフラーを
編んでくださる仲間
を募集いたします。
「編んでもいいよ」
という方ご連絡くだ
さい。

編まれたマフラーは、『野宿労
働者の人権を守る会』に冬が来る
前に届けます。



もうひとつの毛糸玉、あやとりに変身

ボール運動教室でかけよおやのコーチズが、あやとり用の毛糸を
編んでくれる人をさがしていました。ちょうど3月にコーチズに出
前ボール運動教室を依頼した千代田の「舞綱サロン」が「それでは、
次回のサロンでかぎ針持参であやとりを作りますよ。」というこ
とになり、寄せられ毛糸玉で50本のあやとりの糸ができました。今
後、でかけよおやで指を動かす運動にあやとりも取り入れられるこ
とでしょう。

老人クラブはこんな活動をしています!!

「老人クラブ知ってるけど、実際にどんな活動をしているのか知らない」といった声をよく耳にします。老人クラブは、各地域の実情に合わせて自分達のため地域のために様々な活動をしています。今回は千代田支部長寿会（川戸地区）の活動を紹介します。

世代間交流の巻


千代田支部長寿会では、グラウンドゴルフやボウリングなど、遊具を通して地域の小学校と交流行事を行っています。「児童と老人クラブが一緒に楽しむ」ために、児童代表と老人クラブ役員が事前に交流会の内容を話し合うことにしました。児童がやりたいこと、その思いを実現するために老人クラブとして何ができるかを考えました。一緒に考えることで、交流会の内容だけでなく、司会進行やゲームの説明等みんなに理解してもらえる話し方、伝え方を話し合うことができました。

交流会当日は、会場の準備・片付けや司会などといった役割を全員で行いました。児童と老人クラブが一緒に役割を担うことで、準備の段階から会話が弾み交流が始まりました。お互いに協力し合うことで会場の一体感が生まれ、交流会の準備から片付けまでが交流会となりました。

こんなにイキイキと活動ができるのも、老人クラブの魅力です。皆さんも一緒に老人クラブで活動しましょう!



5月の行事予定

行事名	日	時間	会場	備考
でかけよおや	芸北 11日(水) 25日(水)	13:30~15:00	芸北文化ホール	参加費:200円 お茶・タオル持参 ガンバルーンボールを使った運動教室です。 でかけよおやにでかけましょうや!
	大朝 11日(水) 18日(水) 25日(水)	9:30~11:00	大朝福祉センター	
	千代田 18日(水)	13:30~15:00	役場本庁2階	
	豊平 11日(水) 25日(水)	9:30~11:00	豊平ふれあい健康館	
健康太極拳教室	毎週火曜日	13:30~15:00		全身運動と長深呼吸で心身を整え、リフレッシュしましょう! 月謝2,000円
合飲の会	第1・3木曜日	13:00~15:00		古布を利用して色々な作品を作ります!
囲碁の集い	毎週土曜日	10:00~17:00	大朝福祉センター	頭の体操に、始めてみませんか?
おしゃれな小物づくり教室	5月17日(火)	13:30~		「~クラブバンド手芸~3匹のネコ」 持参品:ハサミ・ボンド 材料代:600円
川柳の会	5月9日(月)	13:00~17:00		今回のお題は「酒」「好き」です。
山里工房(木工クラブ)	毎週火・金曜日	9:00~16:00	創作活動センター 北広島町大朝4451	リサイクル工作 
はれやかサロン(男の料理教室)	5月12日(木)	場所 大朝保健センター 時間 9:00~		参加費 600円

譲ります・譲ってください コーナー

譲ってください No.66

シャワー
チェア



できれば
無料で

【タイヤ付きを希望】

譲ります No.83

ベビーカー



無料で
どうぞ

【日よけ 色あせ】

譲ります No.84

自転車用
チャイルド
シート



無料で
どうぞ

【対象物品】 電動ベッド・電動カート・シルバーカー・車いす・歩行器・移動用リフト・ポータブルトイレ・シャワーいす・浴槽用簡易手すり・ベビーカー・チャイルドシート・ベビーベッド

※このコーナーは、**社協の会員**を対象に、使わなくなった福祉用具等の「譲ります」「譲ってください」情報を掲載し、双方の橋渡しを社協が行います。
※**譲ります(初)**に限り、発行月の末日を締切りとし、応募多数の場合には抽選となります。その他は受付順となります。
お気軽にお問合せください (担当:総務課)



社協活動を支える善意銀行

明るく住みよい町づくりに役立ててほしいと、次の方々から香典返礼見舞返礼等あたたかいご寄付をいただきました。

この浄財は社会福祉事業資金として活用させていただきます。
ありがとうございます。
自 平成二十三年一月
至 平成二十三年三月 (敬称略)

芸北地区

【香典返礼として】

才乙 田中 真次 亡母 貴志江
土橋 古和 育雄 亡母 ツボミ
細見 宮本 洋征 亡母 ハツミ
溝口 堀田 澄人 亡母 美津子
中屋 足利 道生 亡母 喜多代
大形 池田 一章 亡父 正紀
中祖 上手美代子 亡父 河手隆人
奥中 石橋 群三 亡母 三枝
板村 辰壮 亡母 イツミ

大朝地区

【香典返礼として】

才乙 上村 一 亡母 ヨシノ
板村 斎藤フ子 亡夫 一磨
細見 宗美 秀史 亡父 一磨
川小田 松本 伸秀 母 駒井麗子
板村 齊藤フ子 夫 等
萩屋形 足利 和英 さあくるへ
板村 前山由里子 仙水園へ ことつ敷
九門明 六信 収 亡父 忠貞
追坂 杉田 晋理 亡妻 恵美子
西横 中越ハルコ 亡夫 孝男
一丁目 今岡 富子 亡母 柗田キヨミ
田中原 田村 勇 亡妻 光子
郷中 横田 数則 亡父 数雄
立石 浅原 武広 亡母 初枝
磯津 今岡 治行 亡母 ツナコ
西横 田丸 逸子 亡母 フサコ

千代田地区

【香典返礼として】

安佐北区 一部 幸雄
門前 三丁目 亡母 一部 子サコ
今岡 昭子 亡母 締手茂子

【見舞返礼として】
小登 世戸 藤美 昭夫
田原中 岡本 数子
別所 松本ナツミ
田原中 小田 敬三
【篤志寄付として】
五丁目 石川クニ子
蔵迫 藤田 雄二 亡母 里美
南 藤田 國男 亡父 昇
川上 上 幸 亡父 誠吾
木次 岡川 清 亡母 信之
川井 小林 一 亡父 安子
木川 橋本 学 亡母 光枝
川東 福田 カツ枝 亡夫 さつき
本 和 田 ヨシ工 亡夫 哲郎
石井谷 増田 千代子 亡夫 哲郎
本 沖本 康子 亡夫 哲郎
舞 本 公二 亡父 清
古保利 本 明美 亡父 清
有 立川 文春 亡母 小田敏子
王 波多野 孝之 亡母 秀蔵
安佐南区 藤井 栄司 亡母 藤井ハツ子
南 川手 秀則 亡父 久士
丁保余 佐々木 敏和 亡父 策郎

豊平地区

【香典返礼として】

蔵迫 土井トキ子 亡夫 正昭
中山 加島佳代子 亡母 幸子
王生 沖田 成子 亡夫 昭男
安佐南区 大倉 健治 亡母 大倉カメコ
寺原 高杉 光治 亡母 ツル子
蔵迫 和泉 忠芳 亡妻 茂登子
王生 吉田 完治 亡父 寛
王生 三宅 岸枝 亡夫 俊美
後有田 森 福子 亡夫 博
本 宮本 弘子 亡母 森島トシノ
本 森島 光明 亡母 トシノ

【見舞返礼として】
今吉田 加藤 壯介 亡父 重美
今吉田 児玉 周三 亡妻 順子
琴庄 勸坂 征和 亡母 松川カズ工
都志見 都志見 亡母 松川カズ工
吉木 児玉 勇三 亡母 イサノ
長 玉置 憲一 亡母 操
今吉田 古本 昌信 亡母 ミツエ
中 木川 秀之 亡母 イセミ

【見舞返礼として】

西 市室 勝廣 亡母 川内シズエ
都志見 上川 武志 亡父 繁富
吉木 箕牧 智之 母 ミツル
阿坂 佐々木 通雄

保護者の会

「陽だまり」

会員
賛助会員
募集中

私たちの活動にご賛同いただける方
私たちの活動に協力して下さる方
子ども達と一緒に遊んでいただける方
私たちの茶話会に気軽に遊びに来てください。
お待ちしております。



開催日：毎月第3日曜日 時 間：9時30分～11時30分
内 容：茶話会 会 場：大朝福祉センター
連絡先：北広島町社協 地域福祉課 ☎82-2680

保護者の会「陽だまり」とは？

何らかの障害や発達に弱さを持った子どもの保護者は、子育て、子どもの将来や地域での生活など、様々な悩みや不安を抱えています。地域や学校で子どものことが理解されず、親も子どもも生活のしづらさを感じる事が多くあります。同じ悩みを持つ保護者が集い、悩みを語り合う場として、平成22年に保護者の会「陽だまり」を発足しました。毎月茶話会を開いています。研修会や勉強会も予定しています。
※会員年会費：2,000円・賛助会員年間費：1,000円

東日本大震災の義援金中間報告



今般の東日本大震災により被災をされた方々に、心よりお見舞いを申し上げます。日本赤十字社
震災後、日本赤十字社で義援金募集をいたしましたところたくさんの義援金が寄せられております。皆様のご協力に感謝申し上げます。
北広島町社協・役場の募金箱設置分についてつぎのとおり中間報告いたします。

募金額 **7,988,706**円 (平成23年3月31日現在)

寄せられた義援金は、日本赤十字社広島県支部を通じて被災地に届けます。なお引き続き、つぎのとおり義援金の募集をいたします。

現金の場合 北広島町社会福祉協議会 本所・各支所で受付いたします。平成23年9月30日まで

振込みの場合 郵便局・ゆうちょ銀行
口座番号 00140-8-507 口座名義 日本赤十字社 東北関東大震災義援金
手数料 窓口での取り扱いの場合手数料は無料です。取扱期間 平成23年9月30日まで
※通信欄にお名前、ご住所、お電話番号を記載ください。

お問い合わせ 日本赤十字社広島県支部北広島町分区(北広島町社協内)
TEL(0826)82-2680 IP(050)5812-2680



北広島町社会福祉協議会

□本所 〒731-2104 広島県山県郡北広島町大朝 2513-1
大朝福祉センター内
電話 (0826) 82-2680 FAX (0826) 82-2778
IP 電話 050-5812-2680

□芸北支所 〒731-2322 広島県山県郡北広島町細見 161
電話(0826)35-0144 FAX(0826)36-3013
IP 050-5812-2144

□千代田支所 〒731-1533 広島県山県郡北広島町有田 504
電話(0826)72-4670 FAX(0826)72-7071
IP 050-5812-4670

□豊平支所 〒731-1711 広島県山県郡北広島町戸谷 1088-1
電話(0826)83-0050 FAX(0826)85-0005
IP 050-5812-4050

この広報誌は、みなさまからの会費や共同募金の配分金により作られています。